第3期県立高等学校再編計画(修正案)における修正箇所について

項目	頁	修正内容等	当初案(修正前)	修正案(修正後)
はじめに	_	7、8パラ目(時点修正、	この「第3期県立高等学校再編計画(当初案)」は、こ	8月に公表した「第3期県立高等学校再編計画(当初
		追加)	うした御意見も十分に勘案し、具体的な再編の内容を提	案)」は、こうした御意見を十分に勘案し、具体的な再編
			示したものです。	一 内容を提示したものです。その後、8月下旬から9月中旬
			今後、この再編計画案について、各地域での地域検討会	にかけて、県内各地区での地域検討会議、意見交換会等を
			議や県民説明会の開催も含めたパブリック・コメント及	開催し、パブリック・コメント及び子どもからの意見聴取
			び子どもからの意見聴取等を実施し、様々な機会を捉え	等の実施を通じ、広く県民の皆様方から御意見、御提言を
			て御意見や御提言をいただきながら、再編計画策定に向	いただき検討を重ね、11 月に「第3期県立高等学校再編
			け取り組んで参ります。	計画(修正案)」を公表したところです。今後は、改めて
				各地区での地域検討会議、意見交換会等を開催し、御意見
				や御提言をいただきながら、再編計画策定に向けて取り
				組んで参ります。
				東日本大震災津波の教訓を踏まえ、「いわての復興教
				育」の取組を推進するとともに、生徒が「確かな学力」「豊
				かな心」「健やかな体」を総合的に兼ね備え、将来に夢や
				希望を持ち、未来の岩手を持続可能なものに創造してい
				く「生きる力」を身に付けることができる学びの実現に向
				けて取り組んで参ります。
目次	_	P33「予想される学級減等	_	予想される学級減等の時期33
		の時期」(追加)		
III 2	11		イ 目指す姿を実現するための方向性	イ 目指す姿を実現するための方向性
(1) 高校の特色		修正)		・ 県教育委員会では、「いわての高校教育魅力化グラン
化・魅力化				ドデザイン for 2031」(以下「グランドデザイン」とい
				う。)を策定し、特色・魅力ある学校づくりの推進に資
				するよう、各学校の三つの方針(スクール・ポリシー)
			・ 学校教育目標の達成や「いわての高校魅力化グランド	の策定における指針を示しています。学校教育目標の
			デザイン for 2031」に基づく特色・魅力ある教育の実	達成や <u>グランドデザイン</u> に基づく特色・魅力ある教育
			現に向け、具体の取組として、普通科改革(「普通科を	の実現に向け、具体の取組として、普通科改革(「普通
			主とする学科」の弾力化)、スクール・ポリシーを踏まった深中的道力(清原教会、思想尊集、高級投道、単位	科を主とする学科」の弾力化)、スクール・ポリシーを 映まった深中的道力 (清原教会 周知尊集 通知共道
			えた選択的導入〔遠隔教育、県外募集、通級指導、単位制、スーパーサイエンスハイスクール、WWL(ワール	踏まえた選択的導入〔遠隔教育、県外募集、通級指導、 単位制、スーパーサイエンスハイスクール、WWL(ワ
			ド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業)、	単位前、ヘーハーリイエンヘハイスケール、WWL(ワ ールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援
L	l	L	「・ソイド・ノーーングコンノーン」A博樂又抜手業 <u>」、</u>	一ルド・ソイト・ノーーンク <u> </u> コンノーン/ム情架又抜

	1	T		
			デュアルシステム、学科・学系協働体制、マイスター・ ハイスクール] について、各高校において検討を行いま	事業、デュアルシステム、学科・学系協働体制、マイス ター・ハイスクール〕について、各高校において検討を
				ター・ハイスクール」について、各局仪において快刊を 行います。
			│ す。 ・ 各高校の探究的な学び等について、魅力化アドバイザ	- 11いまり。 - 各高校の探究的な学び等について、魅力化アドバイザ
			一が支援等を実施し、探究活動等の成果を発表し合う	一が支援等を実施し、探究活動等の成果を発表し合う
			などの交流の場を設けることにより、他校の優良事例	か又援等を美麗し、採九佰勤等の成末を発表してりなどの交流の場となる探究共創交流会等を設けること
			などの交流の場を設けることにより、他校の優良事例 の導入を促すなど、課題解決学習等に対する生徒の意	により、他校の優良事例の導入を促すなど、課題解決学
			の等人を促りなる、味趣解人子自守に対りる生徒の息 欲を向上させ、充実を図ります。	習等に対する生徒の意欲を向上させ、充実を図ります。
(2)いわて留学	19	イ 1ポツ目(文言修		日野に対する主体の息紙を同工させ、元夫を囚りよす。 イ 目指す姿を実現するための方向性
(県外募集)	12	正)、2ポツ目(追加)	1 日相 9 安 6 天 元 9 9 0 7 万 同住 	・ いわて留学に取り組みやすい環境づくりに向けて、市
(町村の地域連携コーディネーターの配置促進及び資質
				向上と地域内外との連携強化の取組、いわて留学に関
			 ・ 高校、市町村に対して県外生徒の受入れ体制の整備等	する取組支援等を実施し、高校、市町村に対して県外生
			に係る伴走支援を推進します。	徒の受入れ体制の整備等に係る伴走支援を推進しま
			に所る什定人族と記述しよう。	す。
				・ 「いわて留学セミナー」等を開催し、県外募集の先進
				事例や県内の取組事例の共有を図るとともに、地域連
				携コーディネーター導入講座や地域みらい留学への参
				画を考えている自治体への説明会等を行い、各市町村
				における高校魅力化及びいわて留学の取組の支援を推
				進します。
IV 2	21	2ポツ目(文言修正)	・ 盛岡市内の高校については、一定規模を確保するた	・ 盛岡地区の高校については、一定規模を確保するた
(1)盛岡地区			め、大規模な統合等の検討を想定しています。	め、大規模な統合等の検討を想定しています。
○後期計画期間				
中の方向性				
(2)中部地区[再	22	3ポツ目「遠野緑峰高校」	・ 遠野緑峰高校については、令和7年度までの入学志願	・ 遠野緑峰高校については、令和7年度までの入学志願
編の方向		(追加)	者の状況等を踏まえて、令和9年度に情報処理(商業)	者の状況等を踏まえて、令和9年度に情報処理(商業)
			科を募集停止としたうえで、令和 11 年度に遠野高校と	科を募集停止としたうえで、令和 11 年度に遠野高校と
			の統合を行います。	の統合を行います。
				なお、統合に当たっては、両校の校舎及び施設等を有
				効に活用する実習移動型の校舎制の形態とし、生徒の
				移動に係る支援について検討します。
(3)県南地区[再	24	5ポツ目「大東高校」(案	・ 大東高校については、令和7年度までの入学志願者の	・ 大東高校については、令和7年度までの入学志願者の
編の方向]		修正)	状況等を踏まえて、令和 <u>9</u> 年度に情報ビジネス(商業)	状況等を踏まえて、令和 <u>11</u> 年度に情報ビジネス (商業)
			科を募集停止とします。	科を募集停止とします。

I	[
	25	学校別再編プログラム表	学校別再編:		r de avilva	1 -	王炉の土力	A#10 #	学校別再編プログラム 学校名 令和7年度の状況 再編の方向 令和12年度の状況												
		の「大東高校」再編の方	学校名		F度の状況 定員		再編の方向	令和 12 年				定員									
		向(案修正)	全日制課程	学科・学級数	(合格者数)	学級増減	内容等	学科・学級数	定員	全日制課程	学科・学級数	(合格者数)	学級増減	内容等	学科・学級数	定員					
			大東	普通 2 商業 1	120 (30)	▲ 2	令和8年度 学級減 ^{※1}	普通 1	40	大東	普通 2 商業 1	120 (30)	▲ 2	令和8年度 学級減 ^{※1}	普通 1	40					
				向来 1	(30)		令和 9 年度				尚来 1	(30)		今和 11 年度							
							商業募集停止							商業募集停止							
(4) 沿岸南部地	26	3ポツ目「大船渡東高校」	大船	渡東高村	交につい	ては、	調理師養成	対施設の含	学びの配	大魚	沿渡東高	校につい	ては、	調理師養成	た施設の営	対がの配					
区[再編の方向]		(案修正)					勿文化(家 屬							勿文化 (家庭							
			成施設	を除く	家庭の学	びを	農芸科学()	農業) 科の	の中にコ	成施調	設を除く	家庭の学	とびを	農芸科学(原	農業) 科の	つ中にコ					
			ース等	*として	維持した	うえ	で、令和10	年度に1	食物文化	ム ース等として維持したうえで、令和 <u>12</u> 年度に食物文化											
					募集停止			_		(家庭) 科を募集停止とします。											
	27	学校別再編プログラム表	学校別再編プ	 ゚ログラム						学校別再編プログラム											
		の「大船渡東高校」再編	学校名	令和7年	度の状況		再編の方向	令和 12	年度の状況	学校名	令和7年	度の状況		再編の方向	令和 12 年	度の状況					
		の方向 (案修正)	全日制課程	学科・学級数	定員 (合格者数)	学級増減	内容等	学科・学級数	定員	全日制課程	学科・学級数	定員 (合格者数)	学級増減	内容等	学科・学級数	定員					
		77, 4 (2)(3)2 —/	大船渡東	農業 1	160	1	令和 <u>10</u> 年度	農業		大船渡東	農業 1		1	令和 <u>12</u> 年度	農業 1	120					
				工業 1 商業 1	(78)		家庭募集停止 調理師養成施設	工業を一商業			工業 1 商業 1	(78)		家庭募集停止 調理師養成施設を	工業 1 商業 1						
				家庭 1			宮古水産に集約				家庭 1			宮古水産に集約	122/4						
(5)宮古地区「再	28	2ポツ目「宮古商工	宣士	商工高村	カン 宜古	水産	・	てけ 会ま	119年度	• 宜	上西丁 喜	校と宜さ	水産	高校につい	てけ 会	和 10 年					
編の方向	20	高校、宮古水産高校」					地内に集約							校地内に集							
Win 4 > > 2 1. 1. 1		の一体整備(案修正)	-				的に整備し		X *> //E X					体的に整備		1 12 12 10					
		3ポツ目「宮古水産」		–			水産及び調	, ,	お 施設の							♥施設の					
		高校」(案修正)					バ <u>ネ</u> のして、 して、 <u>令和</u>														
							改の学びを 設の学びを														
				を図り		C/1/4/2/	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. > 0/1/3 0 (/×130					化を図りま		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
					/ 0									っては、志願		向等を踏					
														討します。		, , _ , _					
	29	├ ・ 学校別再編プログラ	 学校別再編プ	 ログラム						学校別再編:											
		ム表の「宮古商工高校」	学校名	令和7年		再	再編の方向	令和 12 年	度の状況	学校名	令和7年	丰度の状況		再編の方向	令和 12 年	度の状況					
		の再編の方向(案修正)	全日制課程	学科・学級数	定員 (合格者数)	学級増減	内容等	学科・学級数	定員	全日制課程	学科・学級数	定員 (合格者数)	学級増減	内容等	学科・学級数	定員					
		・学校別再編プログラム	宮古商工	工業 2	200		令和 <u>9</u> 年度	工業 2	200	宮古商工	工業 2	200		令和 <u>10</u> 年度	工業 2	200					
		表の「宮古水産高校」	宮古水産	商業 3 水産 1	(135) 80		校舎の一体整備 令和 9 年度	商業 3 水産 1	80	宮古水産	商業 3 水産 1	(135) 80		校舎の一体整備 令和 10 年度	商業 3 水産 1	80					
		の再編の方向(案修正)		家庭 1	(31)		校舎の一体整備			HUME	家庭 1	(31)		校舎の一体整備	家庭 1	00					
							令和 <u>10</u> 年度 沿岸地域の水							令和10 <u>~12</u> 年度 沿岸地域の水							
							産・調理師養成							治戸地域の水 産・調理師養成							
							施設を集約							施設を集約							

(6) 県北地区[再	30	2ポツ目「久慈翔北高校」	久慈	翔北高村	交につい	ハては、	水産及	び調理	師養成	施設の	•	久	慈翔	北高村	交につい	いては、	水産及び	び調理的	师養成	施設の		
編の方向]		(案修正)	学びの	配置バ	ランス	を考慮	して、全	3和 10	年度に	総合学		学ひ	の配	置バ	ランスを	と考慮し	して、令	和 10 4	年度に紅	総合学		
			科を1	学級減	とし、浴	毎洋科学	学(水産) 系列	の選択	の募集		科を	1 学	級減	とし、	食物系列	列の家属	きの学で	びを維持	寺した		
				を停止及び食物系列の家庭の学びを維持したうえで、 調理師養成施設を廃止します。													を止し、					
																	- 募集を停					
	31	 学校別再編プログラム表		学校別再編プログラム																		
	01	の「久慈翔北高校」の再	学校名		度の状況		再編の方向		令和 12 年度の状況			学校名 令和7年度							令和 12 年度	の状況		
		編の方向(案修正)	全日制課程	学科・学級数	定員 (合格者数)	学級増減	内容等	学科	斗・学級数	定員		全日制課程	学科	・学級数	定員 (合格者数)	学級増減	内容等	学	料・学級数	定員		
			久慈翔北	工業 1		40 🔺 1	令和 10 年	度 工業	差 1	200	久	慈翔北	工美		240	A 1	令和 10 年月			200		
				総合 5	(139	9)	水産系列 ・ 師養成施		4				総台	3 5	(139)	'	学級減 調理師養成	総合	4			
							宮古水産に										宮古水産に	集約				
							学級減										令和 12 年 水産系列退					
																	募集停止	1000				
																	宮古水産に	<u>集約</u>				
【再編プログラ	32	「再編プログラム総括			「田畑	ョーティ ガニ	ラム総括表	1							【五妇	プロガラ)	<u> </u>				
ム総括表】	32	・ 丹柵					イル (本)		5 年間)	後期計画	【再編プログラム総括表】 前期計画期間 (令和8年度~令和12年度の5年間) 後期計画											
ム脳伯衣』		る学級減等の時期」を	年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		令和13			年度	令和7年度		令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13		
		P33 の表に分けて記載	設置タイプ等専門高校	(2025年)	(2026年)	(2027年) 宮古商工	(2028年)	(2029年)	(2030年) 盛岡工業	~17 年度	1 -	設置タ	イプ等	(2025年)	(2026年)	(2027年)	(2028年) 宮古商工	(2029年)	(2030年) 盛岡工業	~17 年度		
		(表修正)	3131812			宮古水産 一体整備			校舎移転	水沢工業 一関工業		导门	南仅				宮古水産		校舎移転	水沢工業一関工業		
		(衣形正)	総合的な 専門高校										的な 高校									
			普通科 ^{※1} ・ 門 学 科 何					<u>遠野</u> 遠野緑峰				普通	P ^{※1} ・専 全科併					遠野 遠野緑峰				
			統置高校					退對称咩				施 置高	i校					退對称咩				
			合総合学科 等 専門学 科	1 [久慈東、							4	等 門 岩	学科·専 牟科 併	久慈翔北 [<u>久慈東</u> 、								
			**2 併置高校 普通高校*]	(大迫)	水沢		(宮古北)			直市	i 校 高校 ^{※ 1}	<u>久慈工業</u>] 南昌みらい]		7k iii					
				[盛岡南、 <u>不来方</u>]		(大野)	<u>ポパ</u> 金ケ崎 (普▲ 1)		(8 1140/					[盛岡南、 <u>不来方</u>]			<u>水沢</u> 金ケ崎 (普▲ 1)					
			定時制 · 通信制高格	>			杜陵奥州校 定時制・通信制					定時通信	制· 制高校				杜陵奥州校 定時制・通信制					
							校舎移転 (金ケ崎 (校舎))					XE 11	N I I I I I I				校舎移転 (金ケ崎 (校舎))					
			学科改編 学 3-X・系列			黒沢尻工業	盛岡工業 岩谷堂	一関第一				学コース	改編 ・系列			黒沢尻工業	盛岡工業 岩谷堂	一関第一	久慈翔北			
			科 見直し 学科改編			平舘	花北青雲	(釜石商工)				科 見直 数 学科	ひ編			平舘	花北青雲	大東	大船渡東			
			編 コース・系列 等 見直し			支野緑峰 大東	高田 大船渡東	(#F)H(#1_7)			į		系列等			遠野緑峰	高田久慈翔北	/X	NALIZX.			
			学級減		金ケ崎	(宮古)	久慈翔北 (釜石)	(黒沢尻北)	(一関第一)		╽┝	(学	級減)	北上翔南	金ケ崎		7 11072710					
			学(管理)	重	大東軽米	(80)	(岩泉) (北桜)	(千厩)	(Began)			学 (智	理運則)	16.15/10110	大東軽米							
			増 よるもの)	福岡		(TUBA)				1	自由		西和賀	福岡							
			学級增学校数**	西和賀	59	59	58	57	57	44~48	11		カ 瑁 交 数 ^{※3}	59	59	59	58	57	57	44~48		
						(57) 206	(56) 201	(55) 201	(54) 201	142										142		
			全 学級数※	213	209	(203)	(195)	(192)	(190)	~163		全学	汲 数 ^{※3}	213	209	207	203	202	201	~163		

	1											1									
			制	募集定員※4	8, 520	8, 360	8, 240 (8, 120)	8, 040 (7, 800)	8, 040 (7, 680)	8, 040 (7, 600)	$5,680$ $\sim 6,520$	市	引 募集定員	* 3 8, 520	8, 360	8, 280	8, 120	3, 080 8,	$5,680$ $\sim 6,520$		
				R7 年度比 ^{※4}		▲ 160	▲ 280 (▲ 400)	▲480 (▲720)	▲480 (▲840)	▲480 (▲ 920)	▲2,840 ∼▲2,000		R7 年度に		▲ 160	▲240	▲400	▲ 440 ▲	480 ▲ 2,840 ▲ 2,000		
			【参	中学校卒業 予定者数	9, 715	9, 609	9, 256	9, 123	9, 079	8, 755	6, 839	***	中学校平		9, 609	9, 256	9, 123	9, 079 8,			
			考】	R7 年度比		▲106	▲ 459	▲ 592	▲636	▲960	▲ 2,876	1 2	R7 年度	比	▲106	▲459	▲ 592	▲ 636 ▲ 9	2 , 876 △ 2, 876		
			* 1 * 2 * 3	校名の下線 ()の学	は、統合、校の学級減	集約後の校 ・募集停止(の時期は、各	校への進学率	以び中学校	卒業予定者	数等をもと	* 1 * 2	1 普通科 2 校名の	は、理数科を	と含みます。 集約後の校舎	計用予定校で	ず。	•			
			× 4	にした推計(前期の学校 準(p. 7~9 値が変更とな	数 学級数	夏生定員	にけ 本計画	の学級数の世	潮 夏重停	正に関する	規則及び基	<u>*</u> 3	_り、上記に	こ示されていた	或、募集停止に ない学校につい 学級数、募集	ヽても学校数(の減及び学級数	女並びに募集定	頂用することによ 員の増減の可能 合があります。		
【予想される学	33	P32「再編プログラム総括	_												予想される	る学級減等	の時期※4	4]			
級減等の時期】		表」から内容を分けて記														計画期間(令	和8年度~令	和 12 年度の 5	年間)		
1,24,54,4		載 (表修正)											規則・基準	年度	令和8年度 (2026年)	令和9年度 (2027年)	令和 10 年度 (2028 年)	令和 11 年度 (2029 年)	令和 12 年度 (2030 年)		
													a No feet below	学級 増							
													1 学級校の 基準	募集停止		(大迫)			(宮古北)		
													4.	37-X11 III		(大野)					
													複数の小学 併置校の基					(釜石商工)			
													管理運営規	則		(宮古)	(釜石) (岩泉) (北桜)	(黒沢尻北) (千厩)	(一関第一)		
														学 校 数**5	59	(57)	(56)	(55)	(54)		
													全日制	学級数**5	209	(204)	(197)	(193)	(190)		
														募集定員※5	8, 360	(8, 160)	(7, 880)	(7, 720)	(7, 600)		
														R7 年度比 ^{※5}	▲ 160	(▲360)	(▲640)	(▲800)	(▲920)		
													※4 学級減・募集停止の時期は、各校への進学率及び中学校卒業予定者数等をもとにした 考資料p. 17 参照)であり、学級減・募集停止を決定するものではありません。また、言 た時期、学校は、令和8年度入試以降の入学志願者数の状況により変更となる場合があ ※5 学校数、学級数、募集定員に、状況により数値が変更となる場合があります。() 再編プログラムを含めた数です。								